

486

スタンダードタイプ

〈単位:mm〉

定格

| | |
|------|------------|
| 定格電圧 | AC200V |
| 周波数 | 50/60 Hz共用 |
| 入力電流 | 1.00A |
| 消費電力 | 200W |
| 力率 | >0.99 |

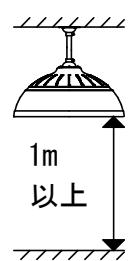
仕様

| | | | |
|------|----------|-------------|---------------|
| 全光束 | 16000 lm | 点灯周波数 | 138 kHz |
| 効率 | 80 lm/W | 使用温度 | -5~50°C |
| 演色性 | 80 Ra | 1/2ビーム(照度)角 | 127° (68°) |
| 設計寿命 | 60000 h | 梱包サイズ | 500*500*300mm |

| 部番 | 部品名 | 材質 | 備考 |
|----|------------|--------|-------------------------------------|
| ① | ビームラッフル | 鉄 | 未来工業 SGA-11 電気亜鉛メッキ仕様 |
| ② | キャブタイヤケーブル | | VCTF 1.25mm ² ×3芯、アース線付き |
| ③ | パイプ | 鉄 | 粉体塗装仕上げ |
| ④ | 法兰ジ | アルミ | 粉体塗装仕上げ |
| ⑤ | 専用インバーター | | 200W AC200V専用 |
| ⑥ | 断熱材 | メラミン樹脂 | 耐熱難燃性フォーム |
| ⑦ | 反射板 | 鋼板 | 板厚:1mm、高反射性塗装 |
| ⑧ | ランプ | | 200W 昼白色 |
| ⑨ | かさ | PP | 白色塗装、耐熱難燃性 |

使用と安全に関するご注意

- 機器の設置については、その規格と技術要求を熟知した有資格者が行ってください。
- 電源コードが損傷した場合は、危険を避けるためメーカーか販売店、施工業者または同等の有資格者によって取り替えてください。
- 本体の接地線（緑/黄）を利用して、D種（第3種）接地工事を確実に行ってください。
- 必ず表示された定格電圧で使用してください。
- 一般屋内用器具です。雨、風の当たる場所や湿気の多い場所、直射日光を受ける場所、振動や衝撃の多い場所、粉じんや腐食性ガスの発生する場所では、絶対に使用しないでください。
- 傾斜天井面や壁面などに設置する際は、向きによっては明るさが多少変化する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 器具の改造は絶対にしないでください。万一故障した場合、保証期間内でも対応できない場合がございます。
- 器具直下は熱くなります。照射面との距離は1m以上離してください。
- 長く安全にご利用頂くため、使用温度（-5~50°C）内でも常温（5~35°C）でのご利用を推奨しております。
熱のこもりやすい場所、異常高温となるような箇所でのご使用はお控えください。短寿命の原因となります。
- ランプ周囲のケーブルには高電圧がかかります。安全のためランプには触れないでください。
- 製品は予告なく仕様を変更することがあります。
- 点灯中及び消灯直後は、手や肌などに触れないようにしてください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進んでいます。
1年に1回は自主的な清掃・点検を、3~5年に1回は専門家による点検を行ってください。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、弊社または販売店、工事店にご相談ください。
- ランプ内側の突起部に、破損を防ぐため保護カバーをしてあります。取り外さずにそのままお使いください。



| | | | | |
|-------|------------|----|-----|---------------------------|
| 器具重量 | 内蔵電源 | 特記 | 縮尺 | 品名：エコ太郎吊下げ型200W 品番：PJ200N |
| 5.0kg | PJI200 日本製 | | 1:5 | プロライト株式会社 |

吊下げタイプ設置手順

1) 設置前の確認

- ランプ拘束部材（アルミ）が灯具下端より突出しております。（200Wタイプのみ）
工事の際は、ランプ及び拘束部材に衝撃を与えないようご注意ください。破損の恐れがあります。
- 取付部（天井および形鋼等）の強度確認を行ってください。
- 雨天及び降雪時は漏電がないことを確認して下さい。
- 器具のアースが正常か確認して下さい。
- 上記の他、仕様書に示すような設置に適した環境か確認してください。
不適切な環境で使用すると、短寿命となる可能性があります。

※器具の施工には電気工事士の資格が必要です。

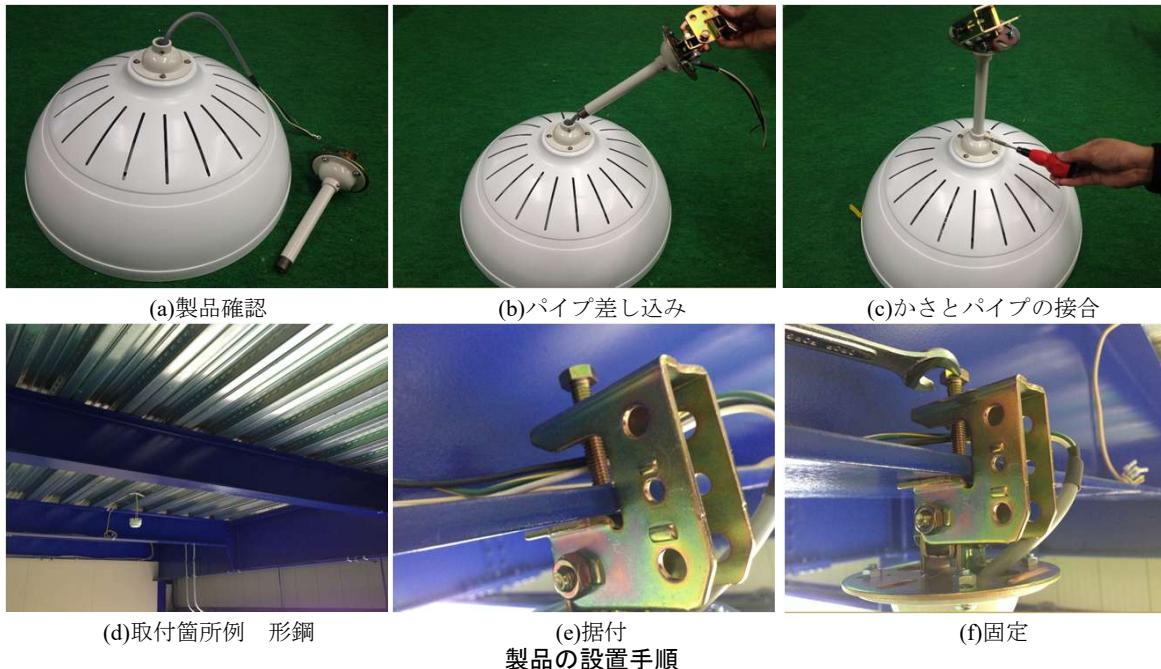
2) 製品の確認を行います(a)。チェーン仕様は、チェーンと吊り金具を付属しております。

3) パイプに電源線を通し、かさとパイプをしっかりと接合します(b-c)。

チェーン仕様は、フランジの三角カンと吊り金具のビスをチェーンで接続します。

4) 形鋼等に製品を据え付けます(d-e)。

5) ボルトを締め、確実に製品を固定してください(f)。接地工事については下記をご参考ください。



電源線との接続

1) 商用電源線(AC200V)を入力側の電線（黒、白）と確実に接続します。

2) 1.6mmないし2.0mmの銅単線を使用してください。

適合以外の線は、発火・感電の原因となります。誤結線があると、器具故障の原因となります。

3) 電圧、電力、力率に適した線種を使用して下さい。

接地工事

1) 本体の接地線（緑/黄）と相手側の接地線を使用して、D種（第3種）接地工事をしてください。

2) 1)の接地工事によらず、付属の吊り金具で接地する場合、下の写真・図のように、

吊り金具と本体接地線を確実に接続し、D種（第3種）接地工事をしてください。

3) 接地が不完全な場合は故障の原因となります。

